

おめでとうございます!

令和7年度 只見町はたちの成人式

「令和7年度只見町はたちの成人式」が8月15日に季の郷湯ら里で行われ、山村留学生20期生5人を含む32人が出席しました。昨年度まで「只見町成人式」の名称で行われていましたが、成人年齢の引き下げを考慮し、今年度から「只見町はたちの成人式」として実施しました。

式中の成人証書授与式では、参加者一人一人に渡部町長から成人証書が手渡されました。証書を受け取ると、家族やお世話になった方へのメッセージが読み上げられ、20年間の感謝や思いが伝えられました。

「先輩からのメッセージ」では、加藤正靖さん（南会津町立南郷小学校勤務）が「これまでの人生の中で、誰かに支えられ助けられたことを思い出し、自分にできることを考え、只見町のために行動を起こしてみしてほしい」と参加者にエールを贈りました。式の最後には、参加者を代表して、本名真歩さんが謝辞を述べました。

謝辞



代表謝辞 本名 真歩さん

本日は、私たちのためにこのような素晴らしい式を催していただき、誠にありがとうございます。

成人という大きな節目を迎えることができたのも、家族や先生方、地域の皆様からの温かい愛情やご指導のおかげです。

私たちは、現在、就職し仕事に奮闘している人、進学し勉強している人など、様々な人生を歩んでいる最中です。人間関係や環境が変わり苦戦している事もあると思います。そんな時は、私たちが生まれ育ち、たくさんの思い出や青春がつまったこの町を思い出してください。今まで支えてくれた家族や地域の方々、仲間が、皆さんの助けになってくれることでしょう。

私たちは20歳を迎えたとはいえ、大人と呼ばれるにはまだまだ未熟です。この先、迷うこともあると思いますが、自分達が今までやってきたことを信じて、それぞれの目標に向かって進んでいきます。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「18歳の酒」プロジェクト



「18歳の酒」プロジェクトとは、只見高校・南会津高校の3年生を対象に地元の“ものづくり”に直接に触れてもらいたいという思いにより始まったプロジェクトです。

高校3年生の時に「酒米づくり」と「酒造り」を体験します。できあがったお酒は2年間貯蔵し、プロジェクト参加者に成人式でプレゼントされます。

当日は、参加者を代表して梁取ももさんが、「18歳の酒」プロジェクト実行委員会の山内征久会長から「18歳の酒」を受け取りました。

はたちの成人式スナップ

式の前後では、高校時代を共に過ごした友人との久しぶりの再会を喜ぶ姿や近況を報告し合う姿などが見られました。また、恩師やお世話になった人などもお祝いに駆け付け、思い出話に花をさかせました。

